

事務事業名		人・農地プラン推進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	農政係
	施策	03	遊休荒廃農地対策	内線電話	250
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	未計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	2目	農業総務費	平成24年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市内農業者	意図（どのような状態にしたいのか）	後継者不足、遊休荒廃地の増加など、地域農業における「人」及び「農地」問題を解決し、本市農業の振興を図る。
現状・課題	制度趣旨は、地域農業の振興を農業者間の話し合いにより実現するものであるが、プラン策定が農協事業所単位であり、その枠組みが大きいこと等から農業者の話し合いが進みづらい状況にある。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	国農業振興策に沿い、農業者間の話し合いを通じ、本市農業の課題解決を進め、野業振興を図るため。		
事務事業概要	「人」・「農地」に関する地域農業の課題を農業者間の話し合いで解決し、当該地域の課題解決を図り、本市農業の振興を図る。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	人・農地プラン作成検討会の開催、プランの更新		1回	
	市内各地区で懇談会開催		10回	
	市再生協議会への補助金の交付		10地区	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	622,000	200,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	622,000	200,000	316,000	
決算（見込）額 A			円	200,000	200,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			116,000
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	200,000	200,000	200,000
正規職員数			人	0.36	0.36	0.36
人件費 B			円	2,316,240	2,319,120	2,319,120
総事業費 A+B			円	2,516,240	2,519,120	2,635,120
市民1人当たりコスト			円	59	59	62

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
農業者間の懇談会参加者数		維持	目標	150	人	150	人	150	人
			成果	154	人	158	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	地域農業者等の話し合いに基づき地域農業の課題解決を図り、農業振興を図る。意義ある話し合いを行うため、プラン策定10地区における参加者は、1地区当たり15人を目標とする。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	農業者間の話し合いへの支援を行い、また、農地中間管理事業その他支援策の積極的な活用を通じ、「人」、「農地」に関する問題解決の実質化を図る。						

